



HEXA GEAR™

WINDFALL NIGHT STALKERS Ver. ASSEMBLY MANUAL

CRAFTSMANSHIP
KOTOBUKIYA

© KOTOBUKIYA

COLOR GUIDE



●=Mr. カラーシリーズ (株式会社 GSI クレオス) ■= ガイアカラーシリーズ (ガイアノーツ株式会社)

●1 Mr. カラー / ●H-1 水性ホビーカラー : ●ホワイト ●GX201 Mr. メタリックカラー GX GX メタルブラック

●GX101 Mr. クリアカラー GX : GX クリアブラック ●SM201 Mr. カラースーパーメタリック 2 : スーパーファインシルバー2 ■HG-01 ヘキサギアカラー : ヘキサホワイト

ブラック1

- 80 / H-35 : コバルトブルー (65%)
- 14 / H-54 : ネービーブルー (30%)
- 79 / H-23 : シャインレッド (5%)
- または
- HG-08 : ヘキサブラック (100%)

ブラック2

- 40 / H-32 : ジャーマングレー (100%)

ガンメタル

- 2 / H-2 : ブラック (60%)
- 8 / H-8 : シルバー (35%)
- 22 / H-72 : ダークアース (5%)
- または
- HG-03 : ヘキサフレームガンメタル (100%)

シルバー

- 8 / H-8 : シルバー (100%)

グレー

- 1 / H-1 : ホワイト (75%)
- 2 / H-2 : ブラック (20%)
- 41 / H-47 : レッドブラウン (5%)
- または
- HG-09 : ヘキサグレー (100%)

カッパー

- SM209 : スーパーカッパー (100%)

レッド

- 68 / H-86 : モンザレッド (85%)
- 171 : 蛍光レッド (10%)
- 80 / H-35 : コバルトブルー (4%)
- 1 / H-1 : ホワイト (1%)
- または
- HG-06 : ヘキサレッド (100%)

ゴールド

- GX210 : GX ブルーゴールド (100%)

メタリックレッド

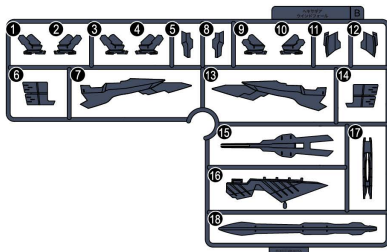
- 【ベース】
- 8 / H-8 : シルバー (100%)
- 【コート】
- GX102 : GX ティーブクリアレッド (50%)
- 47 / H-90 : クリアーレッド (45%)
- 174 : 蛍光ピンク (5%)

※こちらの塗料は全国の模型店及びホビーショップ等でお買い求めください。
 ※塗料の配合比は参考値になります。ご了承ください。
 ※ABS製パーツへの塗装は、パーツの破損につながる恐れがありますので、お勧めできません。
 ※PVC製パーツは材質上、塗料をはじくため塗装はお勧めできません。
 ※ラッカー系塗料(溶剤系アクリル樹脂塗料)と、水性塗料(水溶性アクリル樹脂塗料)は
 混ぜできませんので、ご注意ください。

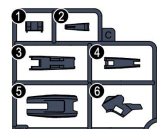
ウインドフォール ナイトストーリーカース仕様/パーツリスト

の部分は余りパーツです。

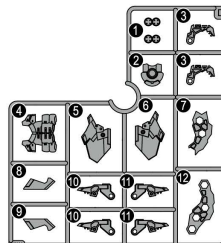
パーツB
(PS)



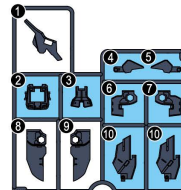
パーツC×2
(PS)



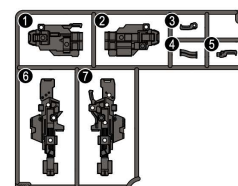
パーツD
(PS)



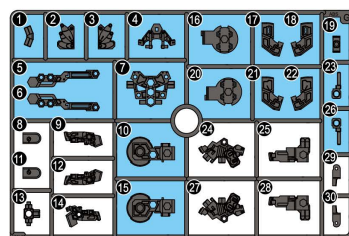
パーツE×2
(PS)



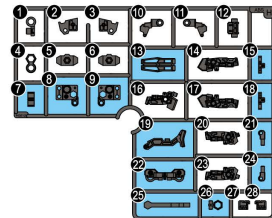
パーツF
(PS)



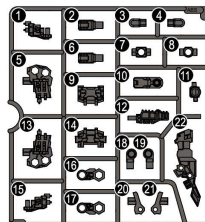
パーツG
(ABS)



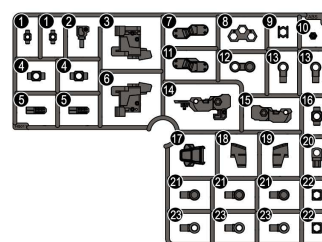
パーツH
(ABS)



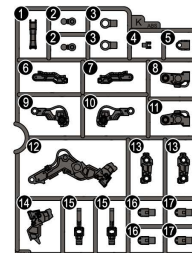
パーツI
(ABS)



パーツJ×2
(ABS)

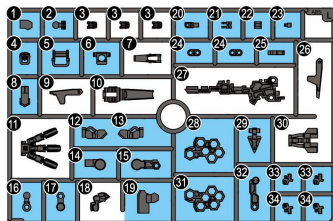


パーツK
(ABS)

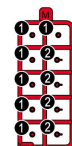


※J4、J5、J6、J7、J8の余りは予備パーツです。

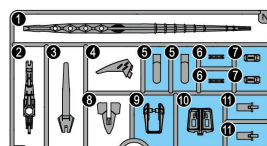
パーツL×2
(ABS)



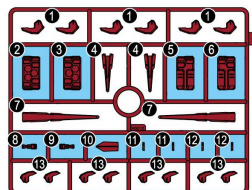
パーツM
(PS)



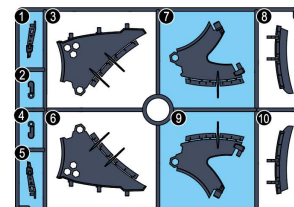
パーツN×2
(PS)



パーツO
(PS)



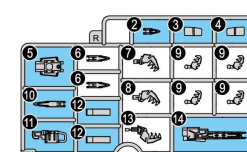
パーツP
(PS)



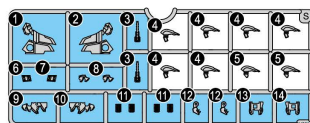
パーツQ
(PS)



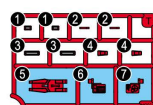
パーツR×2
(PS)



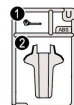
パーツS
(PS)



パーツT
(PS)



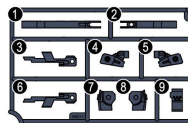
パーツU
(ABS)



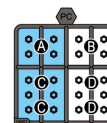
パーツV
(PS)



パーツW
(PS)



PC (ポリキャップ) パーツ
(PE)

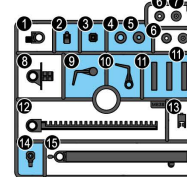


※PC10の余りは予備パーツです。

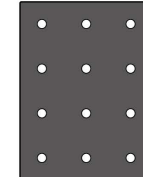
台座パーツ

※台座の組み立てで使用します。

パーツA
(ABS)



ベース
(ABS)



●パイプケーブル×4

●水転写デカール

⚠ 組み立て前にお読みください。(下図のパーツは説明用の一例です。本製品のものではありません。)

⚠ 注意

- 本製品の対象年齢は15歳以上です。対象年齢未満の方には、絶対に与えないでください。
- 窒息などの危険がありますので、誤飲に注意してください。小さなお子様には絶対に与えないでください。
- 製法上やむをえず尖った形状の部品がありますので、誤って目や皮膚を刺さないように注意してください。
- 部品加工の際、出た削りカスを吸わないように注意してください。
- 塗料や接着剤の使用の際、必ず換気を良くして行なってください。
- 部品の加工の際、刃物の取り扱いには十分注意してください。
- ぶつけたり振り回すなどの、乱暴な遊びをしないでください。思わぬケガをする危険があります。
- 本製品は予告無く仕様を変更する場合がございます。ご了承ください。

■ 必ずお読みください。

- 組み立てる前に必ずパーツリストで各パーツの有無を確認してください。
- パーツはニッパー・カッター等できれいに切り取ってください。
(ケガには十分注意してください)
- 組み立てには、カッターナイフ・プラスチックモデル用塗料などを使用します。
- 塗料はより安全な水性塗料をおすすめします。
- 工具・材料は、模型用品取扱店等でお買い求めください。
- 塗装についてのお問い合わせはお答えできかねる場合がございます。

【パーツの接続について】

本製品の組み立てはハメ込み式ですが、別売りのプラスチックモデル用接着剤を使用して組み立てることで、よりしっかりとした仕上がりをお楽しみ頂けます。

※ABS製パーツが入っている場合、ABS用接着剤をご使用ください。

記号の説明



はめ込む



○ 内の順番で
組み立てる



パーツの向きに注意



破損に注意



切り取る



選択式



パーツの下にある
ゲートを切り取る



切り取る位置に注意

パーツ番号について

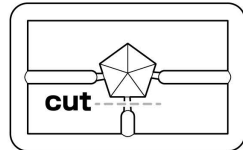
パーツ番号は数字とアルファベットの組み合わせで、構成されています。

〈A1の場合〉

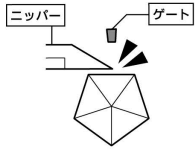


パーツの切り取り方

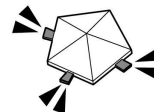
① パーツから少し離れた部分を切り取ります。



② ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



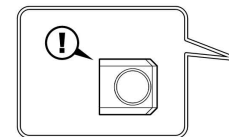
✕ ゲートが残っていると、きれいに組み立てることが出来ません。



二重線の吹き出しについて

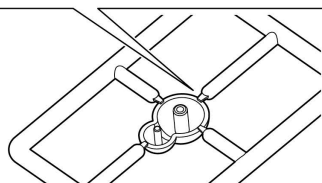
二重線の吹き出しは、『横から見た図』や『組み立てた図』などの補足図になります。形状をよく確認して組み立ててください。

〈使用例〉

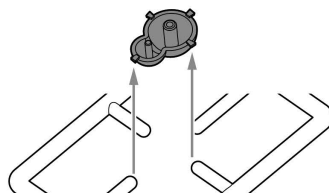


のついたパーツの切り取り方

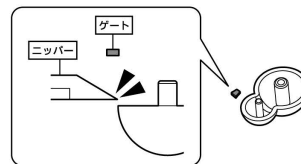
パーツの下側にゲートが付いています。



① パーツから少し離れた部分を切り取ります。



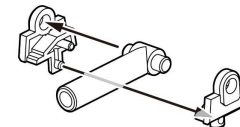
② ニッパーで残ったゲートの部分をきれいに切り取ってください。



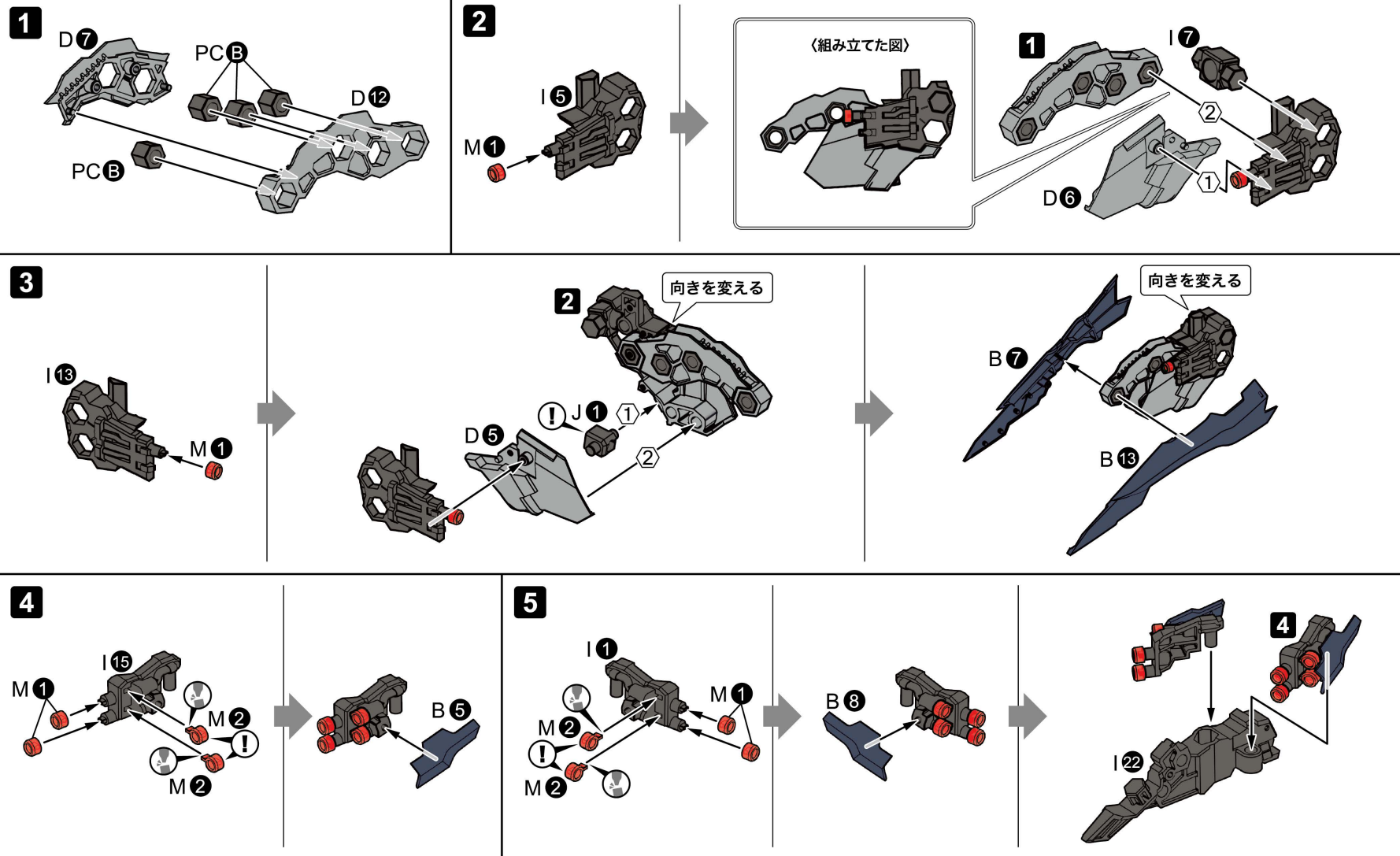
はめ込む矢印のグレー部分

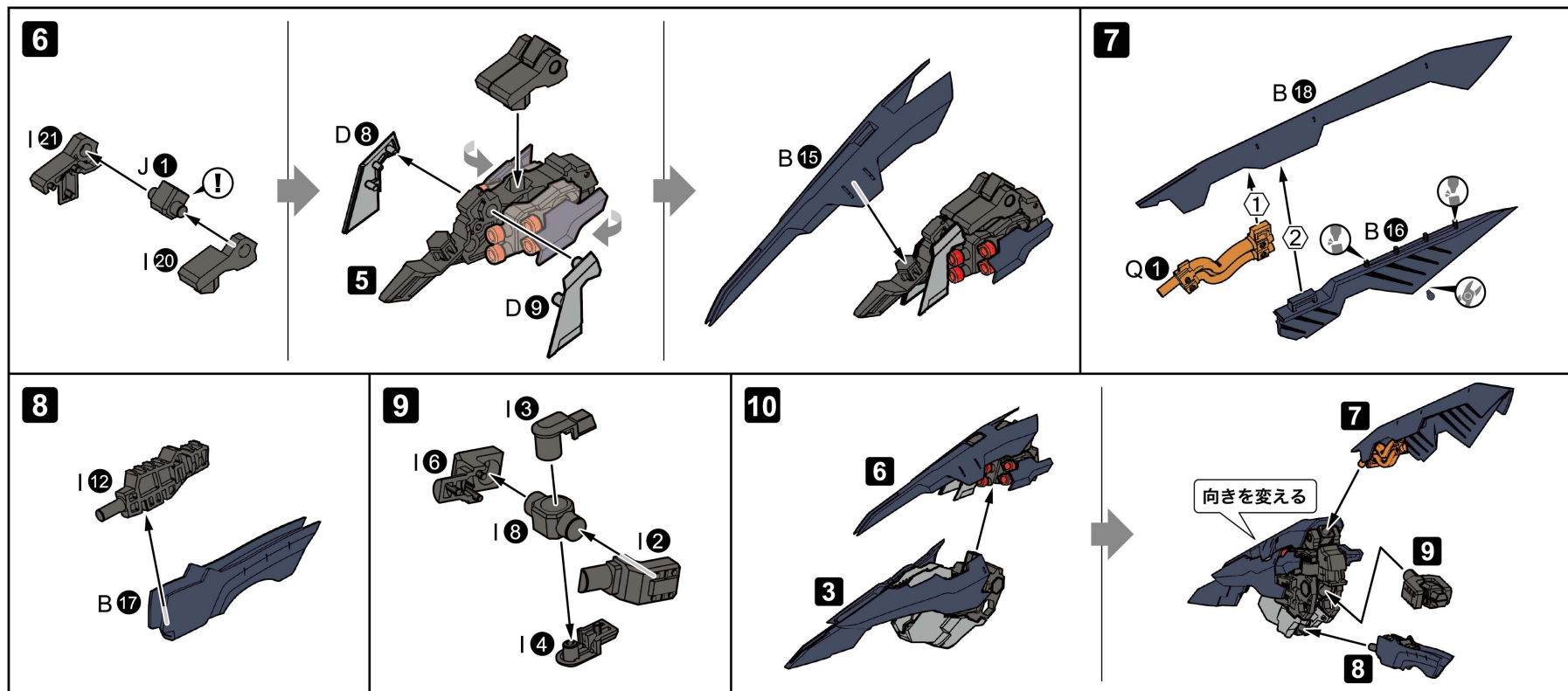
はめ込む矢印のグレー部分は、組み立てるパーツが他のパーツの下をくぐる場合や、軸や接続穴が隠れている場合に使用しています。

〈使用例〉

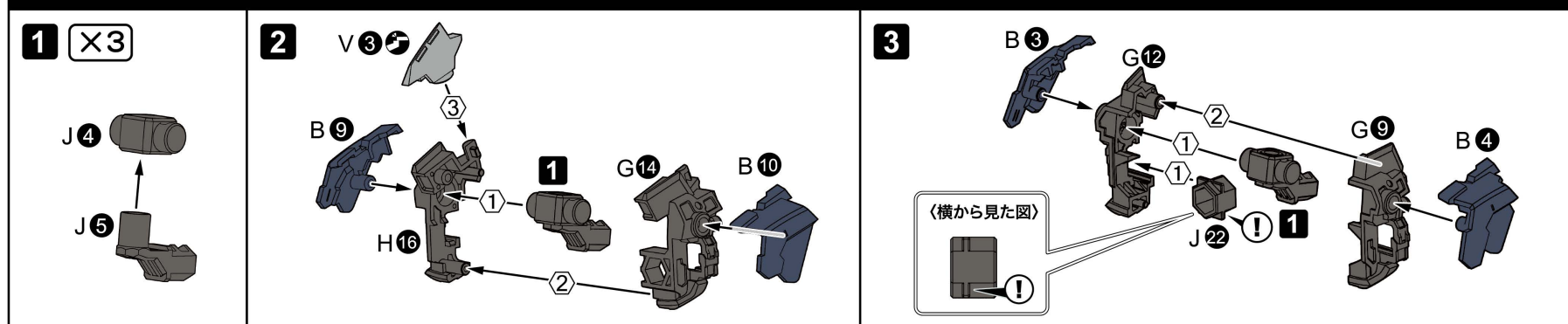


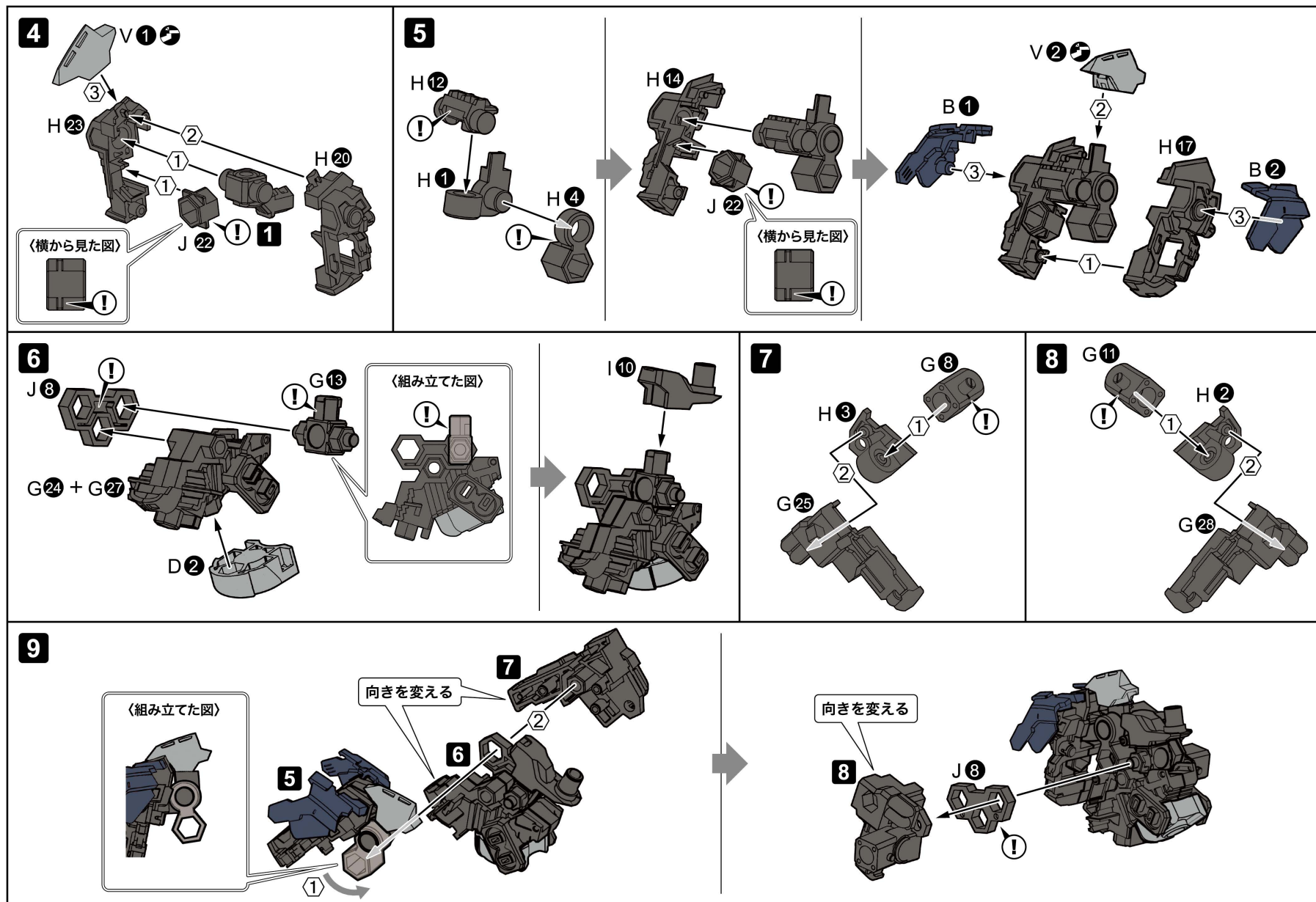
頭部の組み立て





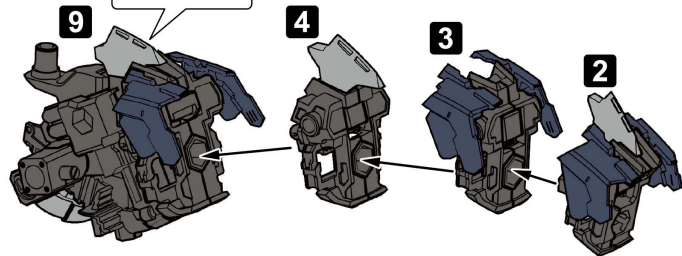
胴体の組み立て





10

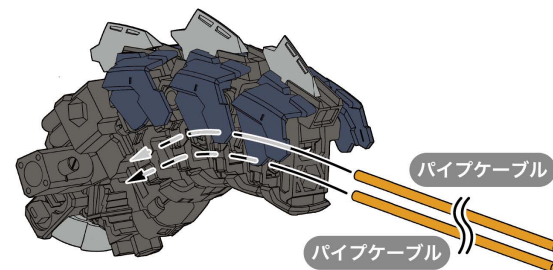
向きを変える



※図を参考にパイプケーブルを通します。
反対側も同様に組み立てます。



※説明のために一部パーツを省略しています。

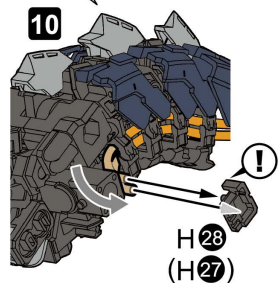


11

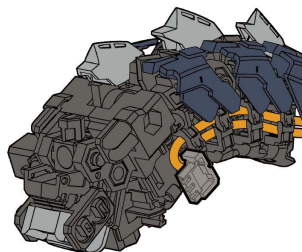
※説明のために一部パーツを省略しています。

※反対側も () 内番号を使用し、同様に組み立てます。

向きを変える



〈組み立てた図〉



12

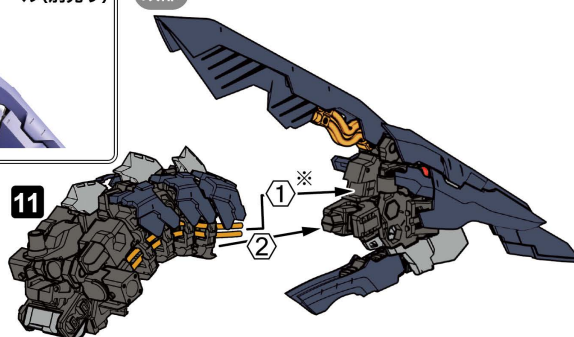
※反対側も同様に組み立てます。

〈組み立てた画像〉

※画像はウインドフォール(別売り)
を使用しています。



頭部



13

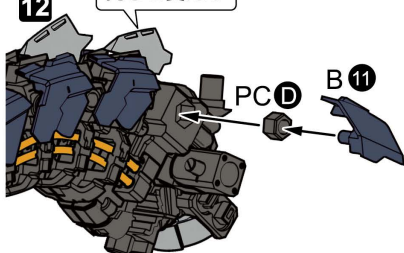
※説明のために一部パーツを省略しています。

〈横から見た図〉

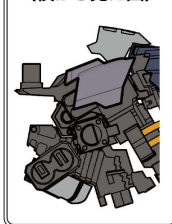


12

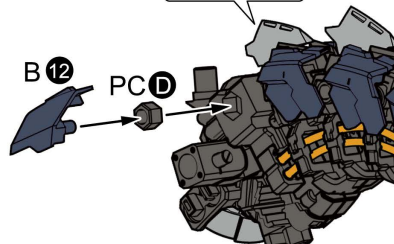
向きを変える



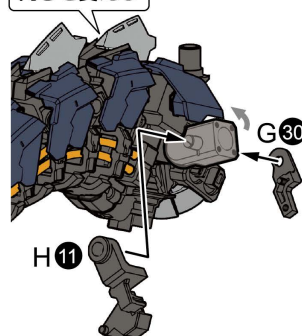
〈横から見た図〉

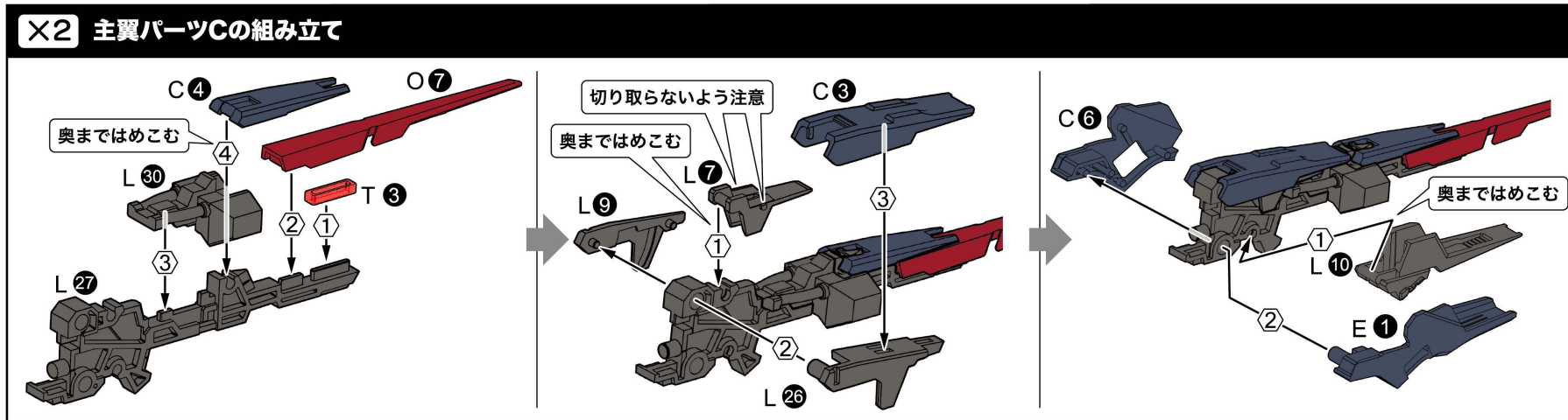
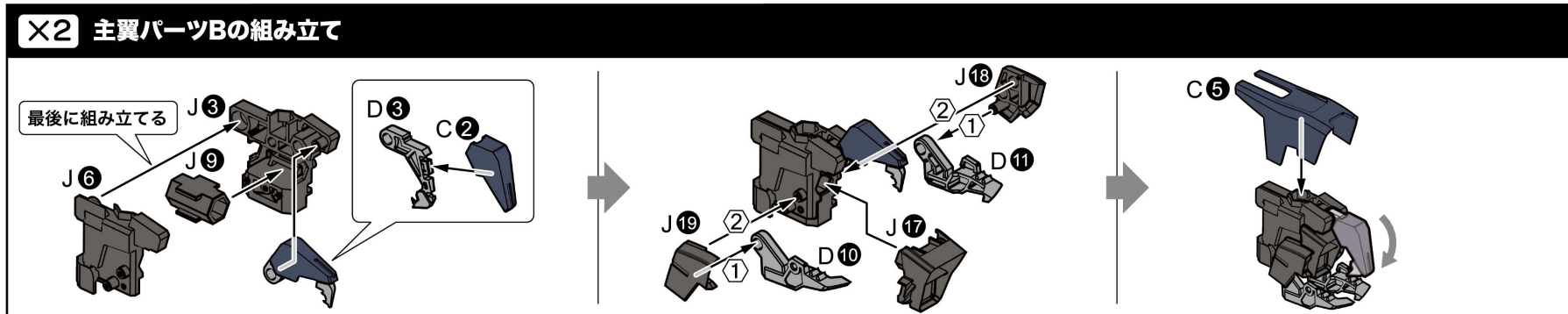
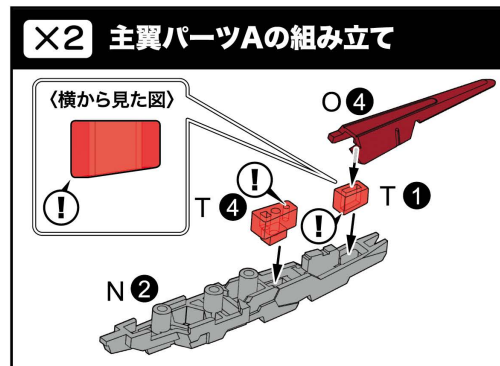
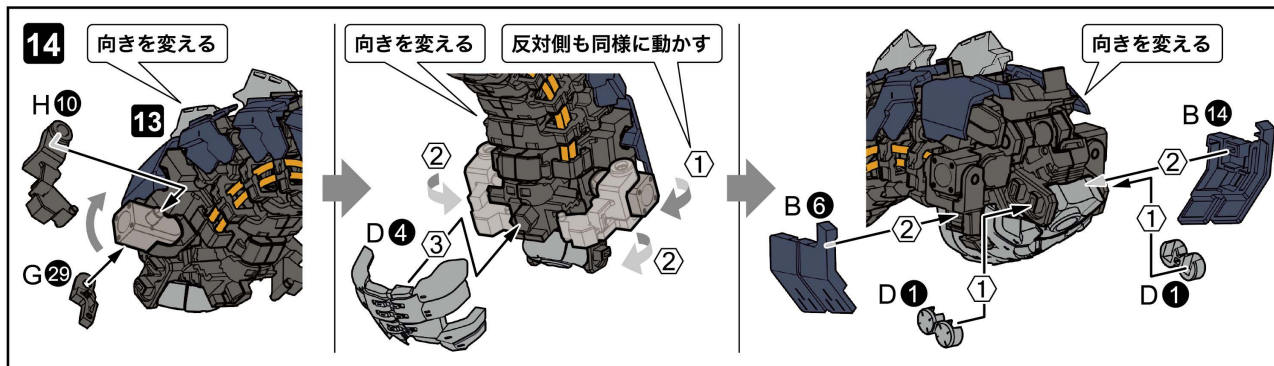


向きを変える



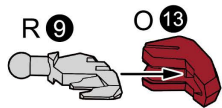
向きを変える



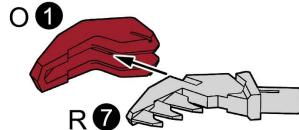


×2 主翼パーツDの組み立て

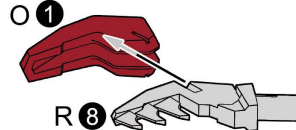
1 ×4



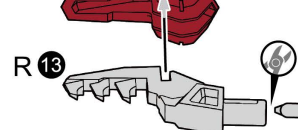
2



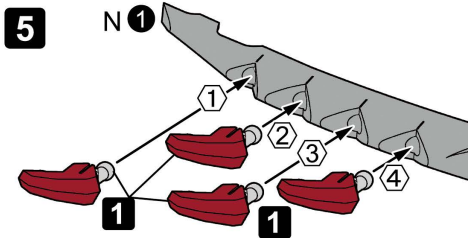
3



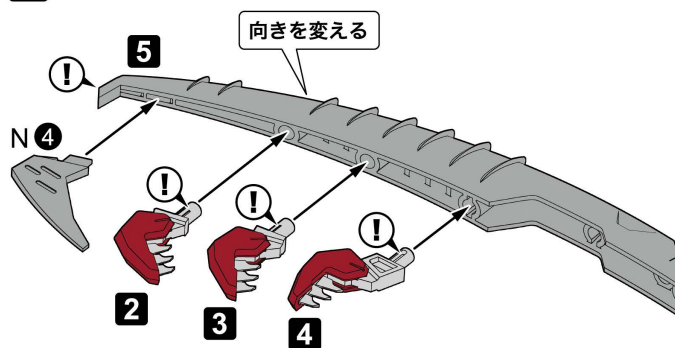
4 O1



5

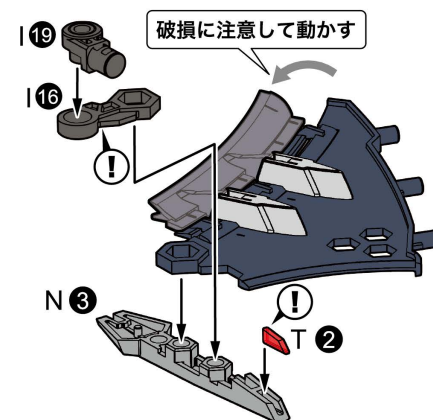
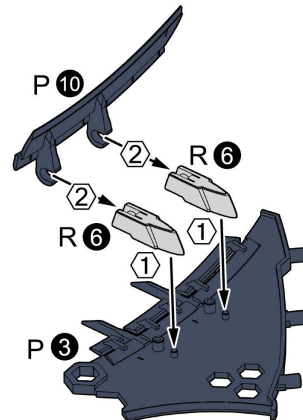


6

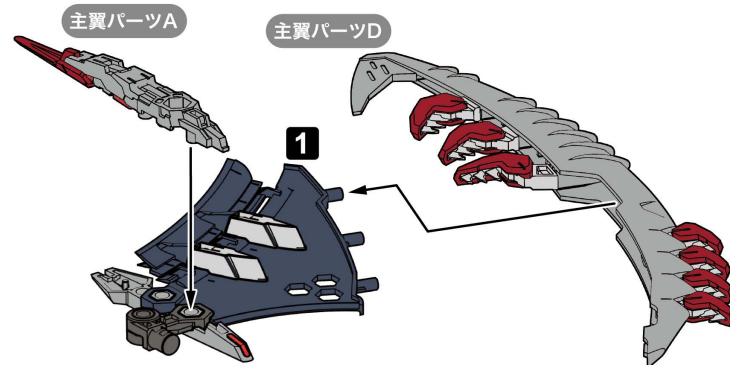


右主翼の組み立て

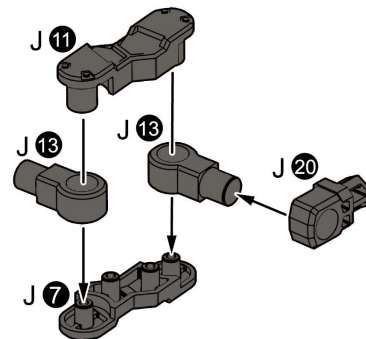
1



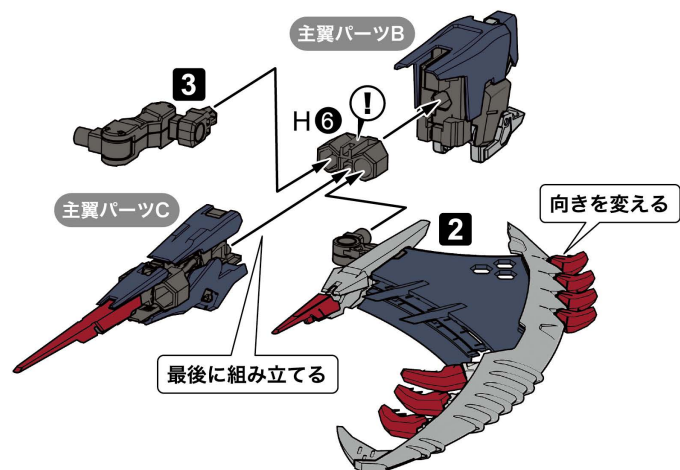
2



3

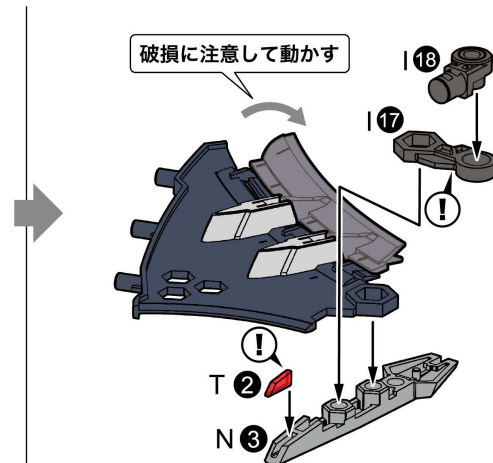
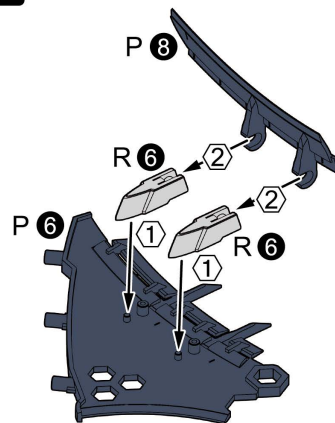


4

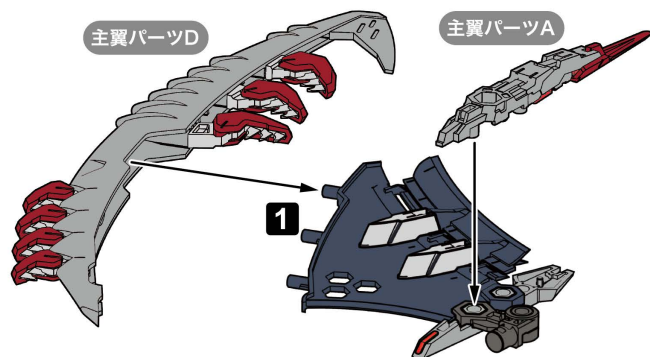


左主翼の組み立て

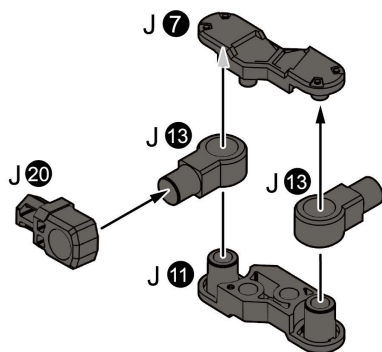
1



2



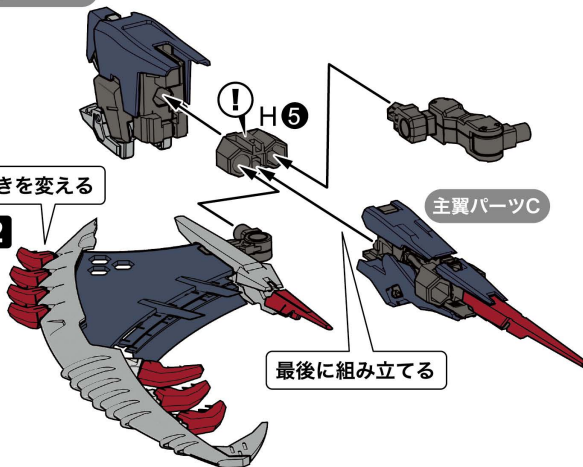
3

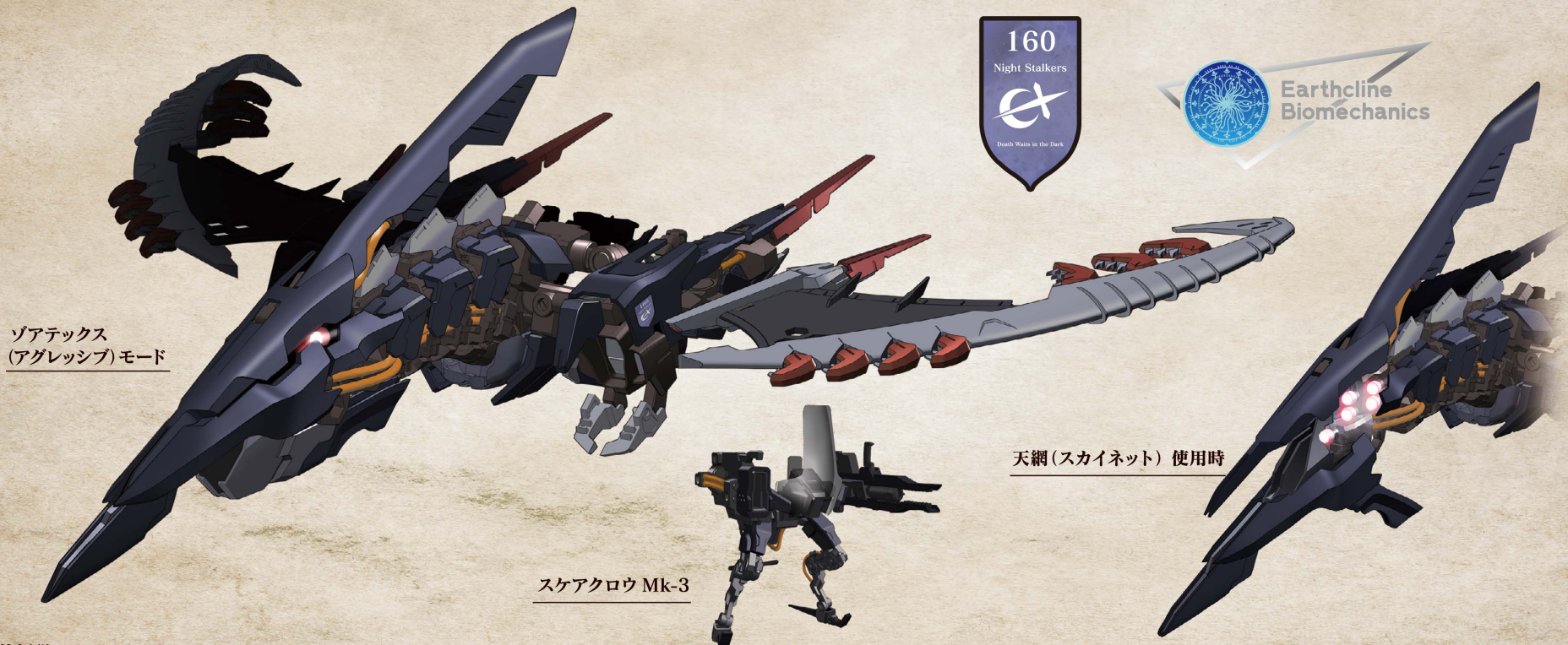


主翼パーツB

向きを変える

2





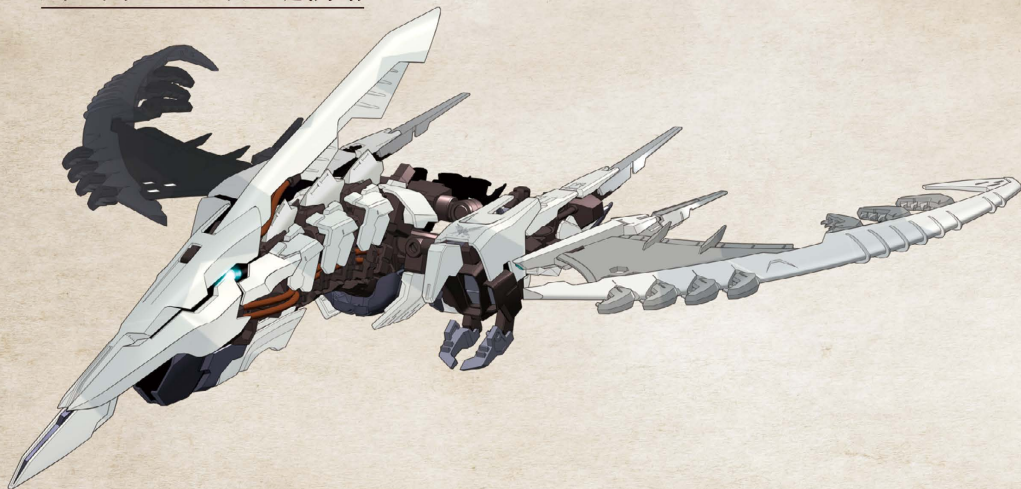
機体解説

「ウインドフォール」は竜撃戦と呼ばれる一連の大規模戦闘が終息した後、戦地となった結晶炉周辺にて発見された飛行型ヘキサギアの残骸からの転用技術によって開発された第三世代の偵察用飛行型ヘキサギアである。主翼と胴、脚部など一部外観はMSGヴァリアント・フォースの擁する火竜「アグニレイジ」と酷似するが、飛翔体としての本機は噴進機を備えつつもオーニソプター及びグライダーとしての特性を伸ばすべく設計され、軽量の機体は特に静粛性に秀でており発現する獣性も戦闘行動よりは飛行制御や危機察知、回避運動に高い適性を見せている。特徴的な大型の頭部は空力制御の一部を担い高速無音滑空時のバラストとしても機能するが、その本懐は内蔵された複合型広域索敵装置「スカイネット」にあり、偵察や哨戒、友軍への情報支援や通信の中継などを提供する電子支援型としての特性を決定づける部分となっている。またもう一つの特徴として本体とは別個の第二世代型ヘキサギアとして分離可能なコックピットドロイド「スケアクロウMk-3」を持ち、目標地点付近でコックピットごとガバナーを降下させ無人機となったウインドフォールは上空を旋回しつつ周辺の監視や通信の中継、傍受、妨害など様々な電子支援を行い、任務終了後はガバナーを回収して帰投するという一般的なヘキサギアでは不可能な運用も可能となっている。

本稿で扱う「ナイトストーカー仕様」は上記の機体特性に加え機体出力のリミッター上限を高めに改変された特注機とされている。解放された出力は主に偵察子機としてスニークサイト、もしくは降下猟兵としてガバナーを懸架した状態で離陸する際の初期高度確保のために用いられるが、副次的に主兵装であるエクシードプラズマキャノンをはじめとした各種兵装の威力向上にもつながっており単体での戦闘能力も向上している。とはいえ、ヘキサグラム容量の総量自体は一般機と同様であるため多用すれば連続稼働時間を大きく削られる諸刃の剣とも言える仕様となっている。また、隠密性を高めるべく同隊で採用されているウィアード・テイルズと同様の光学欺瞞装甲、及びディセプションリピーターを搭載しており、特に夜間に無動力滑空に入った本機を捕捉する事はゾアテックスヘキサギアの持つ危機察知能力をもってしても不可能に近い物となっている。

宵闇から地表を見下ろす大鷲は、音もなく戦火の火種を振り撒く。
顔すら知らぬ主の命じるままに。

カラープラン A：ヘックス迷彩仕様



カラープラン B：密林戦仕様



天網（スカイネット）

ウインドフォールの頭部に搭載された複合型広域索敵装置。複数のレーダーやセンサーを持ち、それぞれのデータを統合して高精細な情報を得る。主に8基の多機能光学センサー、地形等観測用の合成開口レーダー、上下のレーダーマストに装備された広域レーダーと複合通信アンテナからなり、ウインドフォールはこの機能を使って他のKARMA搭載機とのネットワークを通じて地上部隊との強固な接続を可能としている。ウインドフォールの頭部はこの装置を中心に構成され、上下に延びる起倒式レーダーマストや開口部などいくつかの外見的特徴にも現れている。この起倒式レーダーマストは一部の空力制御にも用いられている。

通常は防護材によって覆われているが、全機能起動時は各部が展開してセンサーやレーダーが現れる。しかしこの状態では飛行時の最大速度や運動性に制限が掛かる。

エクシードプラズマキャノン

汎用重火器の一種で、ボルトレックスに装備されていたものから派生したものであり、通常はヘキサギアや施設に設置して銃座として使用される。

プラズマ系兵器の例に漏れず射程は500mほどと短いものの、他のプラズマキャノンと比べて弾体の収束性が高く、対象物への熱量侵徹深度に優れる。

プラズマ弾体を発振するための電源装置を予備的なものしか内蔵していないために別途設置箇所から供給する必要があるが、重くなりがちな電源を外部化したことで高火力の割に本体の取り回しは向上している。

ウインドフォールの装備品として調達されたものは歩兵携行運用も視野に入れており、プラスト・チャージを外部電源として使用する為の非接触型給電装置が組み込まれている。

プラスト・チャージ

無弾体衝撃砲の一種で、施設突入時、壁面等に「スケアクロウ Mk-3」が通過可能な突入口を瞬時に開く用途で用いられる工兵装備の一種。圧縮した大気 of 急激な解放によって衝撃波を生み出す。

膨大な電力を消費するために通常は2発程度で筐体内のヘキサグラムは基底状態になり、また有効射程も8m程度と極めて短く、戦闘で用いるにはまず適さない。

簡易ヘキサグラムストレージとしての機能もあり、砲身内の発振器を利用してエクシードプラズマキャノンの電源装置として使用できる。衝撃砲として使用せずこちらの用途で携行する例も見られる。

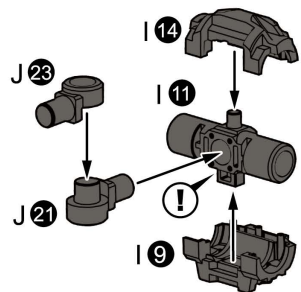
スケアクロウ Mk-3

ウインドフォールを開発する際に操縦席を兼ねた歩兵支援兵器として選定、採用されたコックピットドroidであり、これ自体が独立した第二世代ヘキサギアでもある。

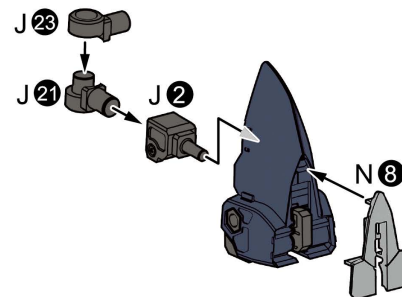
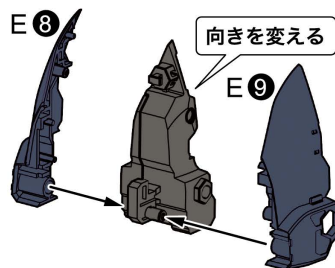
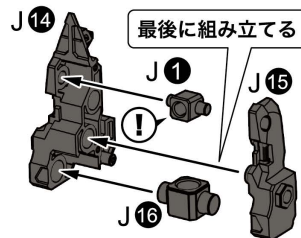
スケアクロウ Mk-3 自体にはKARMAを搭載しておらず、ゾアテックスを発現するウインドフォールから遠隔制御している。そのためSANATからの電子干渉を受けることはないが、母機が撃墜されると制御を失い停止する。

任務や仕様に応じて機体側面に様々な装備をマウントすることができる。

腰部の組み立て

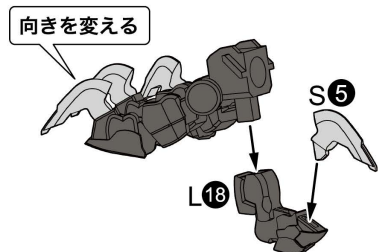
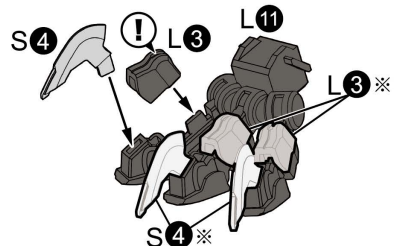


×2 脚部パーツAの組み立て

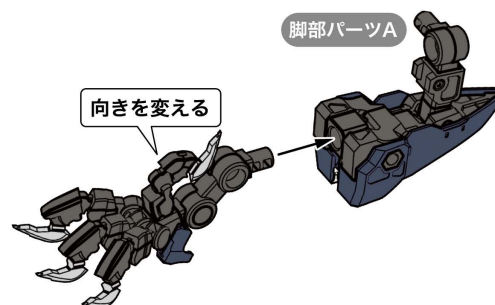
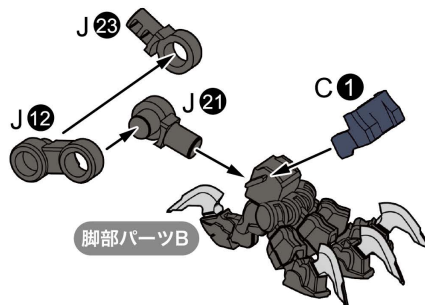


×2 脚部パーツBの組み立て

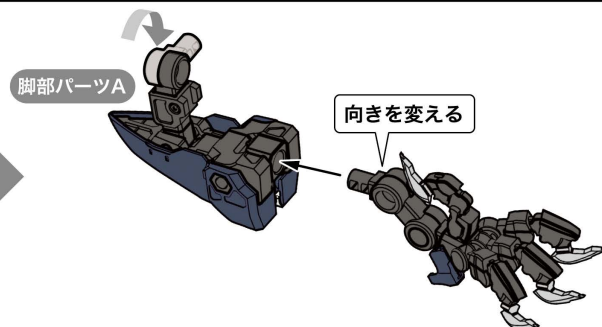
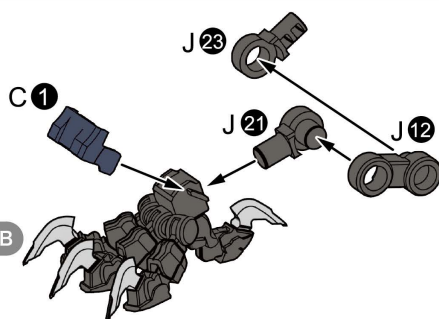
※同様に組み立てます。



右脚の組み立て

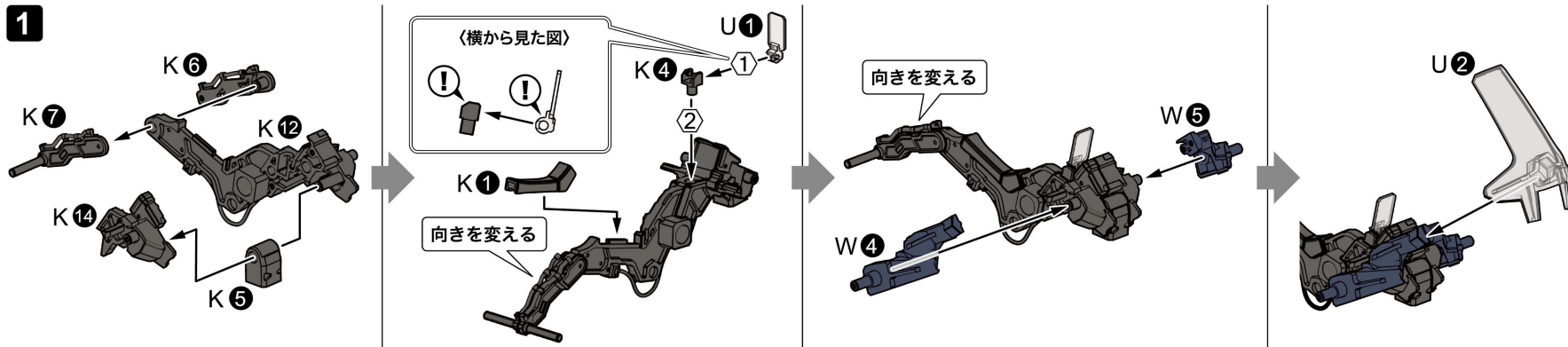


左脚の組み立て



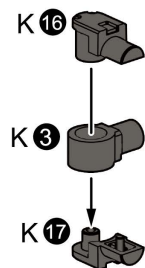
コックピットドロイドの組み立て

1

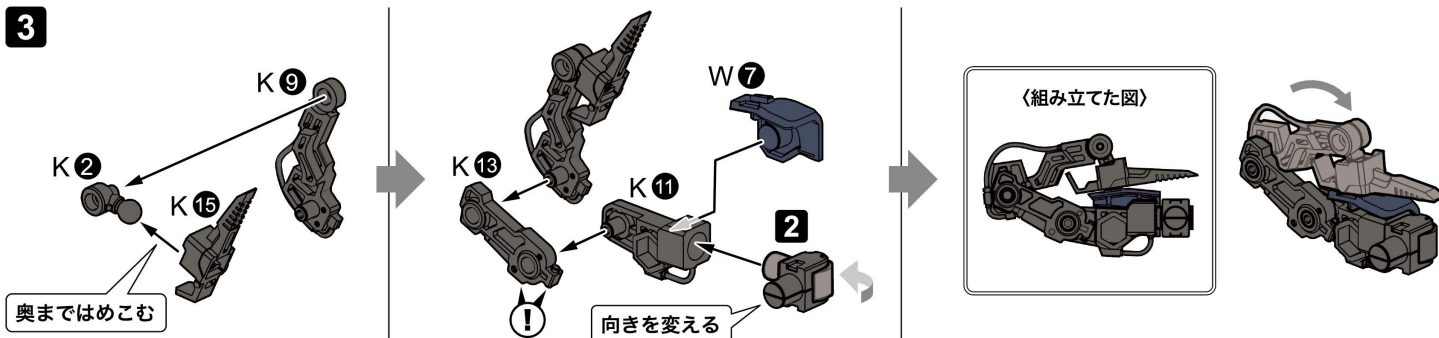


2

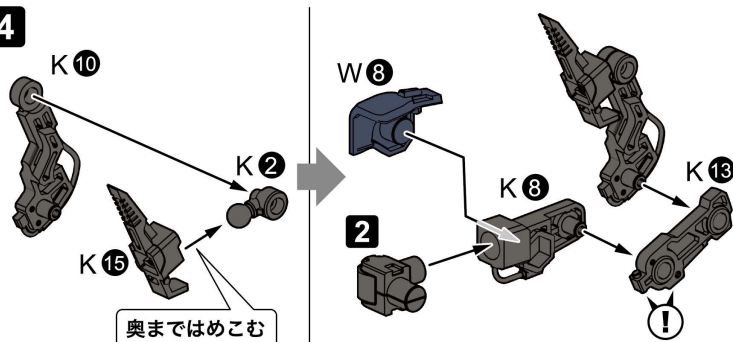
×2



3

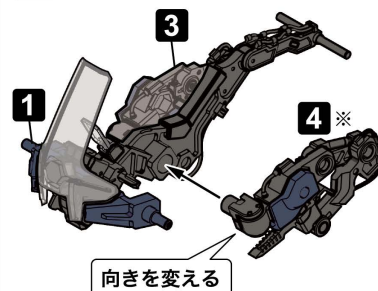


4

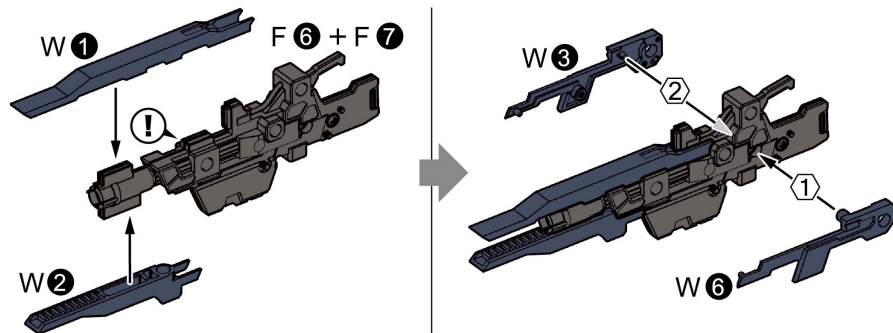


5

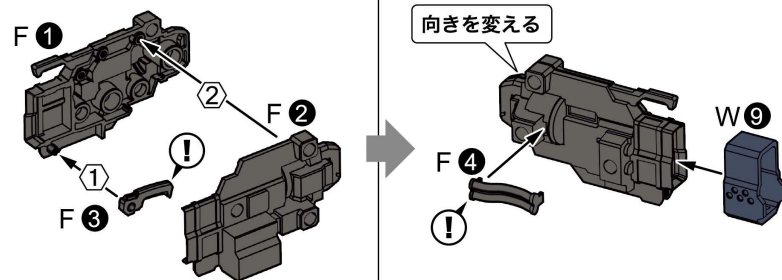
※反対側も同様に組み立てます。



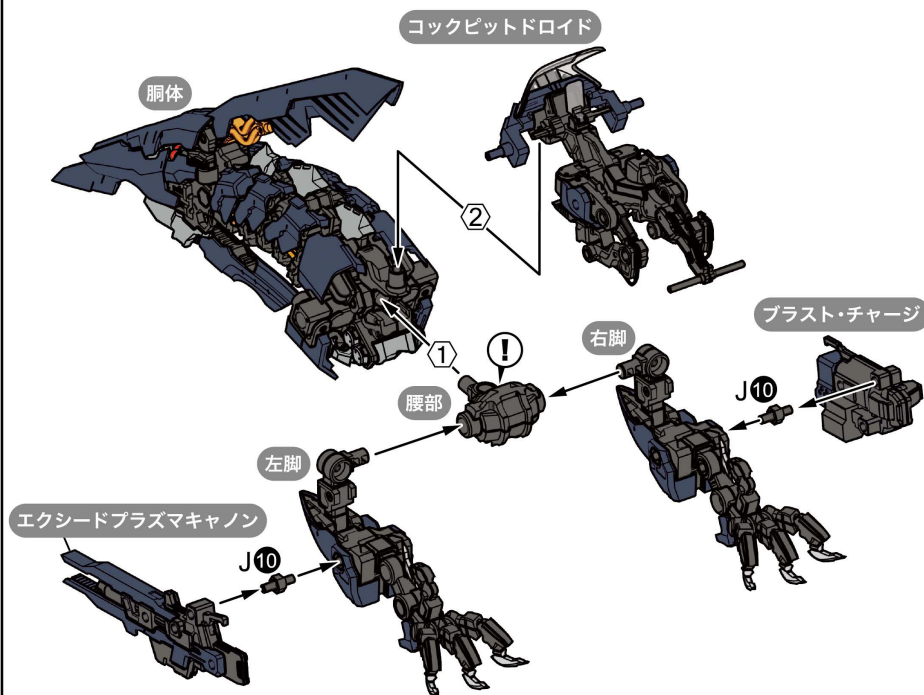
エクシードプラズマキャノンの組み立て



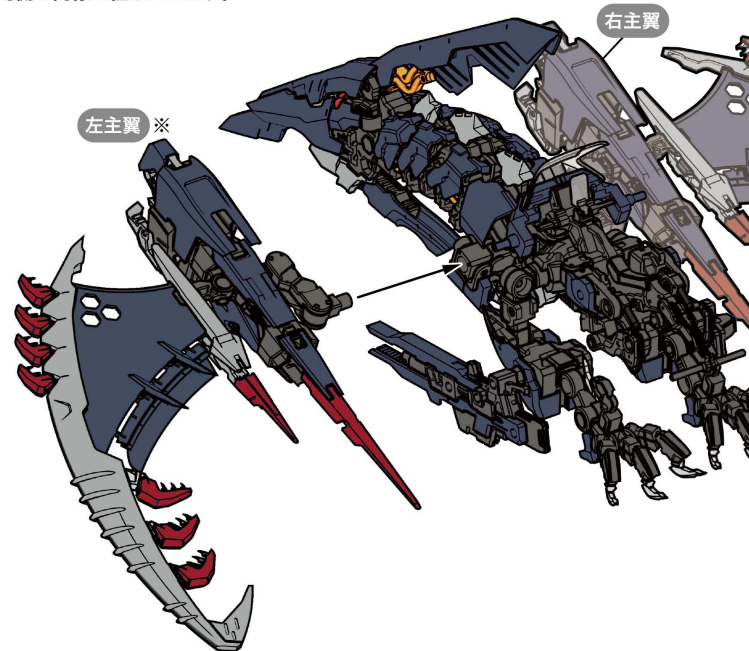
ブラスト・チャージの組み立て



ウインドフォールの完成



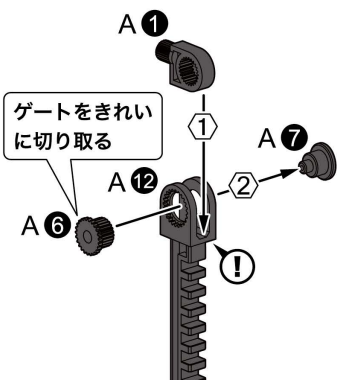
※反対側も同様に組み立てます。



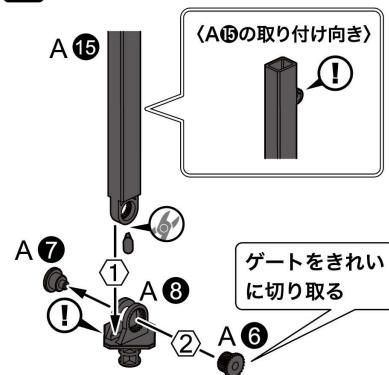
台座の組み立て

※組み立てには台座パーツを使用します。

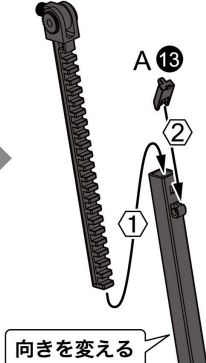
1



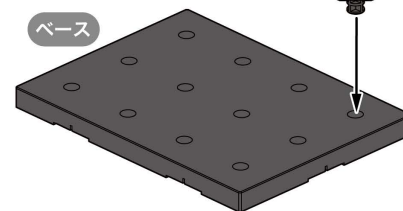
2



1



向きを変える

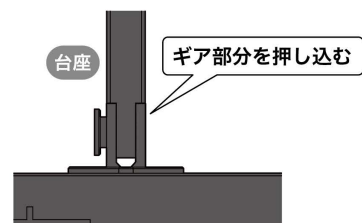


ワンタッチギアロック機構について

※〈ロック解除〉状態にすることでベースの角度を変更することができます。

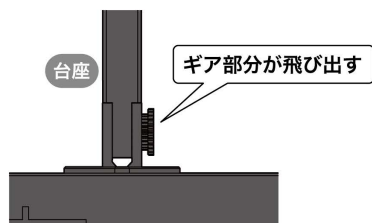
〈ロック状態〉

※支柱先端部も同様にロックできます。

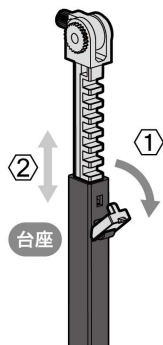


〈ロック解除状態〉

※支柱先端部も同様にロックを解除できます。

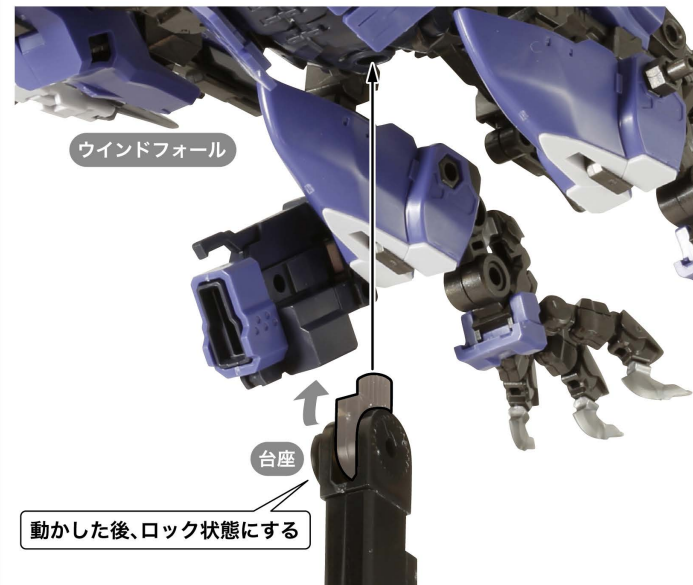


支柱の伸縮について



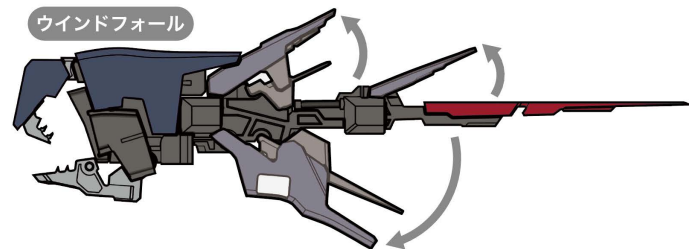
台座への取り付け方

※説明のために一部パーツを省略しています。
※画像はウインドフォール(別売り)を使用しています。



メインスラスタの展開について

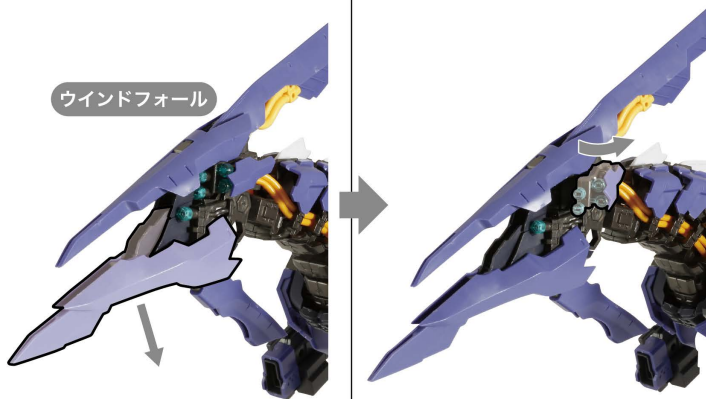
※説明のためにメインスラスタ部分のみ表示しています。



カメラアイの展開について

※画像はウインドフォール(別売り)を使用しています。

※反対側も同様に動かします。



ガバナーシリーズの搭乗方法(ウインドフォール)

※画像を参考にガバナーシリーズを搭乗させます。

※画像は塗装完成品のガバナー アーマータイプ:ポーンA1(別売り)、ウインドフォール(別売り)を使用しています。

※画像を参考にグリップを持たせます。



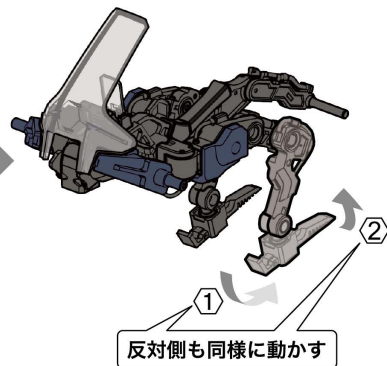
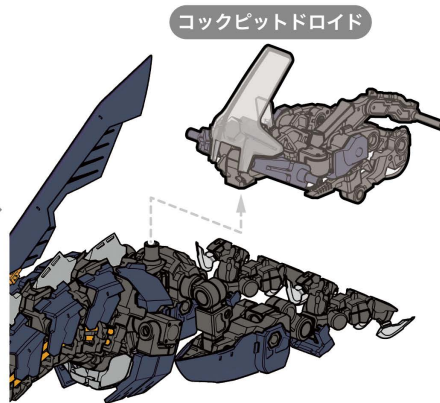
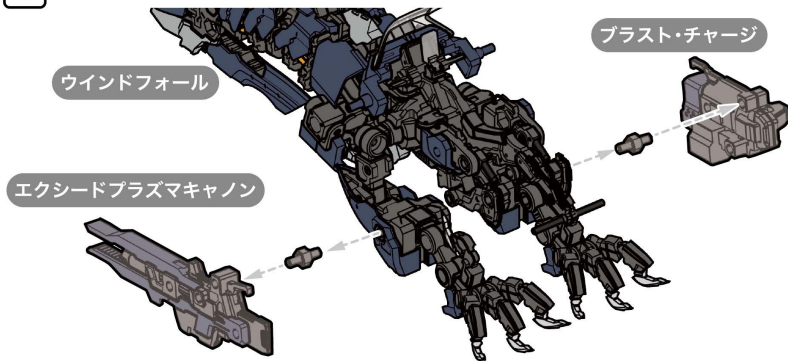
※画像を参考につま先を乗せます。
※反対側も同様に乗せます。



コックピットドroidの変形

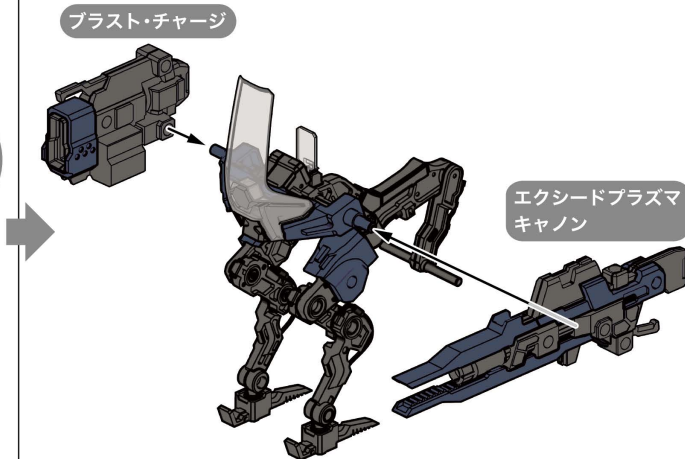
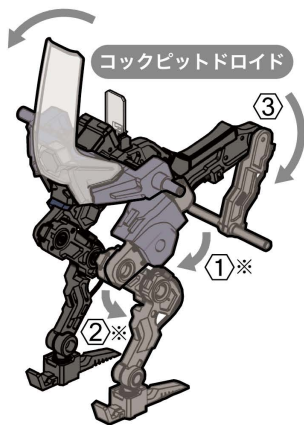
※説明のために一部パーツを省略しています。

1



2

※反対側も同様に動かします。



ガバナーシリーズの搭乗方法(コックピットドroid)

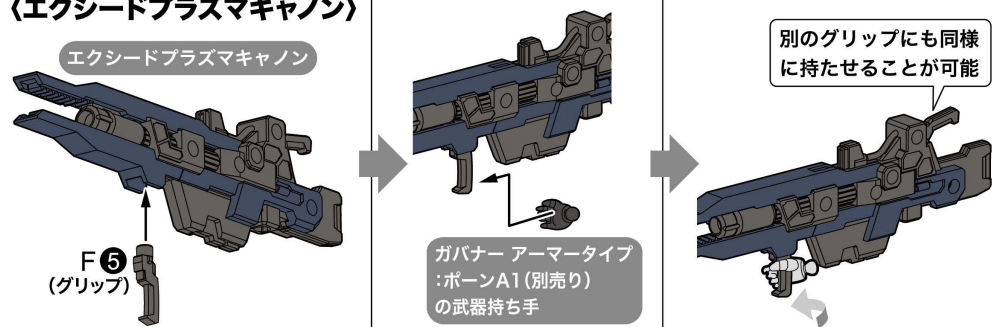
※画像はガバナー アーマータイプ:ポーンA1(別売り)、ウインドフォール(別売り)を使用しています。
 ※説明のために一部パーツを省略しています。
 ※画像を参考に各関節を調整します。



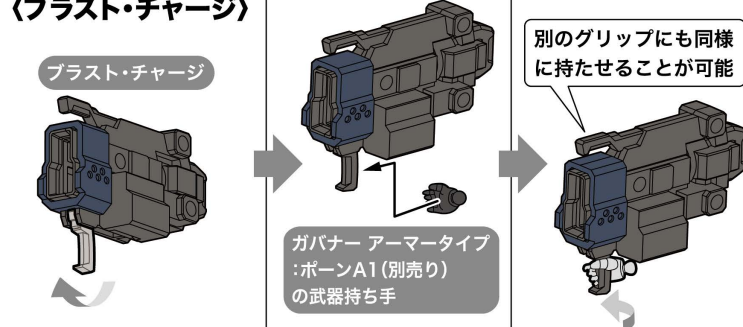
ガバナーシリーズへの武器の持たせ方

※反対側の武器持ち手も同様に使用できます。

《エクシードプラズマキャノン》



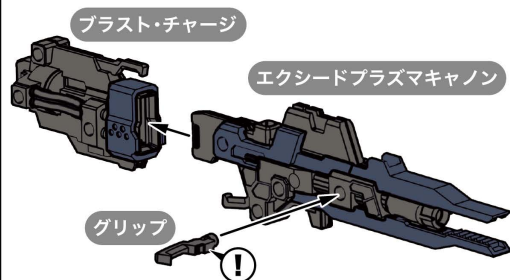
《ブラスト・チャージ》



武器の合体について

《持たせ方》

※『ガバナーシリーズへの武器の持たせ方』を参考に持たせます。
※画像は塗装完成品のガバナー アーマータイプ : ボーンA1 (別売り)、ウインドフォール (別売り) を使用しています。



降着状態の再現について

※画像はガバナー アーマータイプ: ボーンA1 (別売り)、ウインドフォール (別売り) を使用しています。
※画像を参考に各関節を調整します。



水転写デカールの貼り方

- ハサミまたはデザインナイフ、ピンセット、綿棒などを用意してください。
- デカールを貼る部分の油分をあらかじめ中性洗剤などで拭き取るとしっかりと貼ることができます。



デカールが乾くまで手を触れないようにしてください。

- ①使用するデカールをハサミまたはデザインナイフで台紙ごと切り取ります。
- ②切り取ったデカールを水またはぬるま湯に約10秒程浮かべ、ピンセットで引き上げます。
- ③デカールを台紙からはがし、位置を調整しながら貼り付けます。
- ④貼り付けたデカールの上から綿棒をやさしく押しあて、残っている水分を押し出します。

デカール部分が完全に乾けば完成です。

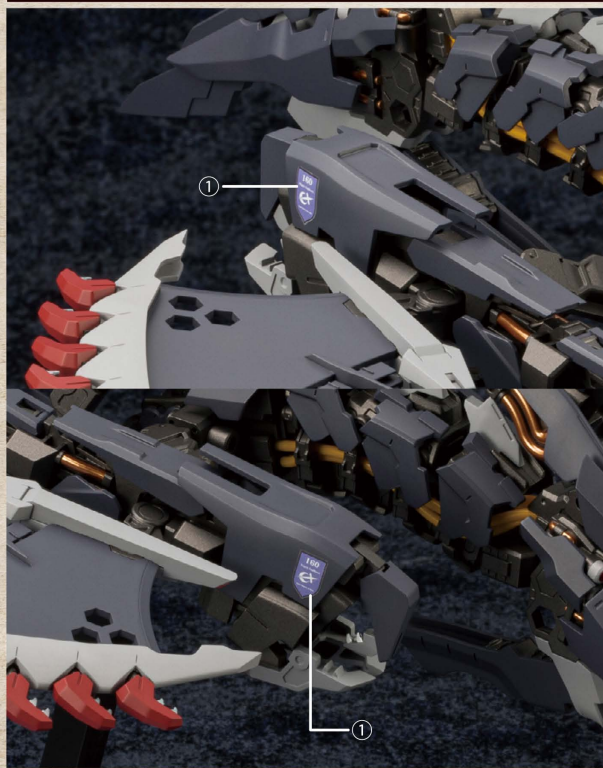
- ざらざらした面や凹凸面、水を吸い込む物（ざらざらした塗装していない木製品等）には貼ることができませんのでご注意ください。
- もし失敗してはがしたい場合は水をたっぷり含ませたタオル等を10分程あてて、軽くこすってください。

《曲面にデカールを貼る際のワンポイント》

別売りの「デカール軟化剤」を使用することで、デカールが柔らかくなりますので、曲面にきれいに密着させることができます。最後に別売りの「表面仕上げ用コート剤スプレー」をデカールに軽く吹きかけることで、より破れにくい仕上がりになります。

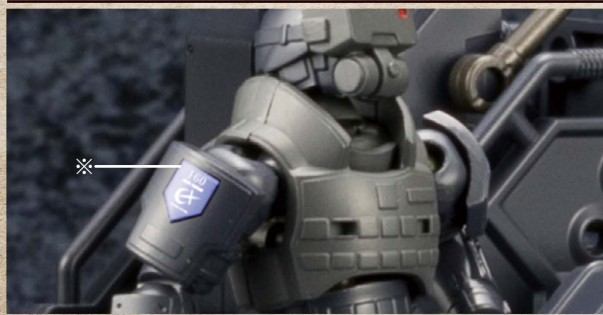
- ※パーツを取り付ける際には、デカールを貼った面に触れないように注意しながら取り付けてください。
- ※デカール軟化剤を塗るとデカールが破れやすくなります。貼った後は完全にかかわくまでデカールに触れないようにご注意ください。
- 余白ができた場合は、パーツの形に沿って切り取るか、内側に折り込んでください。
- ※「デカール軟化剤」と「表面仕上げ用コート剤スプレー」のご使用の際には、製品説明をよくご確認ください。

画像は「ウインドフォール ナイトストーカーズ仕様」と別売りのヘキサギアを組み合わせて制作したカスタム例です。



別売りのヘキサギアシリーズへの貼り付け例

※エンブレムデカール(小)は別売りの「アーリーガバナー Vol.1 ナイトストーカーズパック」等に貼り付けることが可能です。



作例制作：糸山(コトブキヤ企画)

ヘキサグラムを活用して自分だけのオリジナルヘキサギアを制作しよう！
ヘキサギアオフィシャルブログ「HEXA GEAR GOVERNORS GUIDE」にて作例記事を公開中。
ヘキサギアの世界観や商品情報はオフィシャルサイトをチェックしよう！

■ オフィシャルサイト

HEXA GEAR.COM



hexa-gear.com

■ オフィシャルブログ

HEXA GEAR GOVERNORS GUIDE



www.kotobukiya.co.jp/hexa-gear-gg



WINDFALL
THE THIRD GENERATION OF HEXA GEAR
ORGANIZATION IN POSSESSION OF THIS HEXA GEAR: NIGHT STALKERS
DEVELOPER: EARTHCLINE BIOMECHANICS
CONTROL SYSTEM: KARMA
MAIN POWER UNIT: HEXA G-R.A.M
MAIN WEAPON UNIT: EXCEED PLASMA CANNON / BLAST CHARGE / SKY NET
SUB-WEAPON UNITS: PLASMA TALON